



ゆめに向かう『やる気』ゆめをかなえる『本気』何度でもやり直す『根気』

# 輝け！口石っ子 佐々町立口石小学校 学校便り

令和3年5月10日 6号 文責 校長 岩下裕之介

## 運動会に向けて

新学期が始まり1月が過ぎました。子どもたちは新しい学年に照れがなくなるのと同時に、その学年の風格を持つようになりました。何回も呼ばれ、書き、言う、「学年」こそが学校ならではの、子どもたちを突然大きく成長させる「魔法のことば」なのではないでしょうか。

さて、学校では、5月23日の運動会に向けて、各学年の練習を開始しています。運動会の練習スタート時には、これまでの運動会の様子をまとめた「運動会イメージビデオ」を全校で視聴し、「**運動会の成功に向けて、全校一緒に取り組んでいくんだ！**」という気持ちを高めたところです。

運動会は、**仲間と一緒に作り上げる喜びを実感できる大切な学校行事**です。

- ・ ねらいに即した行動や習慣の仕方を身に付けること
- ・ 集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができるようにすること
- ・ 運動会を通して身に付けたことを生かして、**よりよい生活をつくろうとする態度を養うこと**

以上の力を、運動会当日はもちろんのこと、毎日の練習を通して子どもたちに身に付けさせたいと考えています。その為には、めあての確認と振り返りがとても大切になります。ぜひ、お家の方でも、学校での練習の様子を聞いて、お子さんのがんばりを認め、励ましなが、気持ちよく運動会当日が迎えられるように、体調管理に気を配っていただくと助かります。毎日話を聞いていると、お子さんが今何をがんばろうとしているのか、学級や学年はもちろんのこと、他学年の友達とどのように関わりながら運動会に向けてがんばろうとしているのかがよくわかります。お家の方の運動会にまつわる体験談も伝えながら、子どもたちのワクワクした気持ちを大切に育てていきましょう。最後になりましたが、シルバー人材の皆様にも、校庭や運動場の除草作業をしていただきました。お陰様ですっきりとした教育環境のもと、子どもたちは運動会に向けて気持ちよく活動しています。大変助かりました。ありがとうございました。



# 活き活きとした姿

東京2020オリンピック聖火リレー出発式に、口石小学校三気太鼓が出場しました。

「聖火ランナーのみなさんのために、一生懸命がんばります。」

という気合いの入った代表児童の挨拶の後、「祭り太鼓」と「佐々川 三気一番」の2曲を披露しました。子どもたちの躍動感あふれる活き活きとした演奏を聴いていて、

「なんて素敵な子どもたちなんだ！」

と心から感動しました。演奏が終わった時には、思わずスタンディングオベーションで拍手を送らせていただきました。



もう一つ感心させられたのが、あいさつです。会場である佐々町文化会館前駐車場に応援にかけつけたとき、私がいさつするより先に

「校長先生、こんにちは。」

と、とても気持ちの良いあいさつをしてくれました。

また、車を駐車した佐々幼稚園跡地から会場に向かう時、町で口石小学校の子どもたちに何人も出会ったのですが、その子どもたちも

「校長先生、こんにちは。」

と、元気にあいさつをしてくれました。その後ろには、笑顔で会釈する保護者の方々の姿がありました。日頃から「気持ちの良いあいさつ」をご家庭の方でも大切にされているのが伝わってきて、私もおもわず笑顔になりました。口石小学校の子どもたちの良いところをまた一つ見つけることができ、子どもたちに会うのが益々楽しみになりました。

最後になりましたが、三気太鼓を指導して下さった先生方、子どもたちを励まし応援して下さいました保護者の皆様、東京オリンピック聖火リレー出発式の準備や後片付け、会場のお世話をして下さいました皆様、大変お疲れ様でした。ありがとうございました。